

平成20年度 JA共済全国小・中学生

第52回

書

道

第37回

交通安全ポスター

コンクール

入賞作品集

◆

入賞者名簿

全国共済農業協同組合連合会

ごあいさつ



全国共済農業協同組合連合会
経営管理委員会会長
安田 舜一郎

J A 共済 全国小・中学生書道コンクールと交通安全ポスターコンクールに作品を応募していただいた小・中学生の皆さん、素晴らしい作品をありがとうございました。そしてめでたく入賞された皆さん、誠におめでとうございます。

このコンクールをはじめたのは、助け合いと思いやりの気持ちを、小・中学生の皆さんに伝えていくこと、そして交通安全への国民の関心が高くなり、それが世の中に広がることを願ったからにはかなりません。

書道、美術といった芸術を学ぶことは、児童・生徒の皆さんにとって「創造性」を養うことに役立つものと考えます。その意味でも、このコンクールの意義は大きいと感じております。

書道コンクールが今年で52回目、交通安全ポスターコンクールが37回目になり、どちらも世界に誇れる大きなコンクールになっています。

おかげをもちまして、今回の書道コンクールには、半紙の部に47の全都道府県18,428校1,328,367点、条幅の部に47の全都道府県12,768校116,060点のあわせて1,444,427点と昨年を約11万点も上回る作品が寄せられました。交通安全ポスターコンクールにも、45都道府県7,430校から163,873点の作品が寄せられました。

これは、皆さんの書道や美術に対する熱心な取り組みと努力の結果でございます。本当にありがとうございます。

作品をお寄せいただきました児童・生徒の保護者の皆さん、ご指導いただいた先生方、関係各位、権威ある各賞をいただきました各省庁・団体、さらに審査にあたっていただきました先生方に対し、深く感謝申し上げます。

今後とも、関係各位の一層のご理解とご支援ご協力をお願い申し上げます。



書道

コンクール

第 52 回

もくじ

審査総評	2
審査員（全国コンクール）	3
作品講評 〈農林水産大臣賞〉	4-7
〈文部科学大臣奨励賞〉	8-11
〈JA全中会長賞および JA共済連会長賞・金賞〉	12-13
〈JA共済連会長賞・金賞〉	14-15
入賞者一覧	16-19
入賞者の声	20-21
応募状況・入賞数	22
平成20年度募集要項	36-37

(審査員ならびに入賞者の敬称は省略させていただきます。)

審査総評〈書道〉

くりはら ろすい
日展理事 栗原 蘆水



今年の応募は昨年よりも約11万点多い144万余点と聞き驚きました。52回という歴史と実績に加えて、JA共済連の行き届いた応募組織が確立され、安定した結果の数だと大変喜ばしく思っております。

さて、全国審査には各都道府県代表作品807点が集まり、審査員11名によって選ばせていただきました。都道府県代表作品ばかりのなか、更に限られた作品を選出することは大変難しいことでした。各審査員のご意見をお聞きして賛

成を得たのが入賞作品集に載った皆様です。まさしく今年の書道コンクールの受賞者の方々です。心から祝福の拍手をおくります。

習いごとは継続が一番大切なことです。休まず頑張りましょう。

心を伝える手書き文字が少なくなっています今日、個性がよりはっきりと出る毛筆書の大切さ・奥の深さも学ぶべく皆様の続けての参加、一人でも多くの方が参加いただくことを願い期待しております。



審査員 (全国コンクール)



日展参事



日展常務理事



日展理事

うめはら せいざん
梅原 清山

今の時代、メールやパソコン等で字がたやすく間に合うからよいと思ったら間違いです。字は自分が自身の頭でよく考え、手で書く習慣をつける事が本来です。これからも自分の国の文字を正しく書き続けられることを期待し、入選・入賞のお祝いといたします。

あらい こうふう
新井 光風

心をこめて文字を書くことは、素晴らしいことです。人の心に伝わります。文字を愛し文字を大切にすることは、私たちの国の伝統文化を尊重し、大切にすることと同じです。世界の文化を理解することにもつながります。

くいせこ はくじゅ
杭迫 柏樹

文字は文化の基本です。特に美しい文字は日本の誇りです。今年も全国から144万点もの作品がよせられた事は、日本の将来が希望に満ちています。今後も書道を愛し、美しい日本の文字を愛し続けて下さい。



日展会員



東京学芸大学教授



文部科学省初等中等教育局
教科調査官

ほし こうどう
星 弘道

最初から自分は字が下手であるから練習しても駄目なんだと言う人が、私のまわりにもたくさんいます。しかし人間の潜在能力は、引き出そうとする力をはたらかせただけで出てきます。私自身も下手であったから始めたのが書道です。努力しただけ実りがあるものです。是非頑張って下さい。

なが の ひであき
長野 秀章

この度は、入選・入賞誠におめでとうございます。どの作品も半紙や条幅の用紙に毛筆でしっかりと課題の言葉を書かれている様子に感動しました。今後も日本の伝統文化の一つとして受けられることを期待します。

か とう やすひろ
加藤 泰弘

素晴らしい作品をありがとうございます。皆さんが一点一画に気持ちを込めて、集中して書いている姿が浮かんできました。どの作品も筆使いがしっかりしていました。ことばや文字を大切にし、書くことを学習や生活に役立ててください。

農林水産大臣賞

●半紙の部

▼この学年でこれだけしっかりと書けることに感心いたしました。ほんとうによく習い、たくさん書いた結果の賞だと思います。これからも続けて下さい。



岡山県・岡山市立
吉備小学校2年

浜野 雄生

▼紙いっぱいにのびのびと、又名前も大きくどうどうと書いております。書いた線の鋭さは練習量の多いことをものかたっております。今後に期待すること大きいです。



大阪府・泉大津市立
条南小学校3年

吉川 夢菜

講評：栗原 蘆水（日展理事）

▼漢字四文字の難しい課題を実にうまくまとめました。特に一点一画の基本がよく出来ております。この上長く継続してより良いものを求めて下さい。



佐賀県・小城市立
小城中学校 1年

田中 七海



栃木県・大平町立
大平東小学校 5年

加藤 瑞葵



▲無理のない美しい字の形で、「めぐみ」の三文字が実際に自然にしかも力強く元気にまとめられています。学年と最明の漢字も、かなにおどり上手に書けましたね。



▲一本一本の線や点のうち方、非常に力の入り方が堂々としていて立派を感じます。全身の力がみなぎっている実に雄大でよい気持ちになります。拍手かっさいですね。

和歌山県・日高町立
内原小学校 2 年

最明 友香

岡山県・岡山市立
吉備小学校 3 年

広瀬 悠人

▲むずかしい漢字五文字の課題を、字の中心の並べ方も乱れずうまくおさめました。字形もよく力強い伸びのある書き方です。特に学年・名前の上手さはお手本になりますね。



沖縄県・宜野座村立
宜野座小学校5年

山田 天斗



茨城県・ひたちなか市立
大島中学校3年

深井 実可子

文部科学大臣奨励賞

● 半紙の部

▼書き方がていねいで、気持ちがいいです。
きよらかで明るく、線が生き生きしています。
左がわにたてがつづくむずかしい字ですが、
よく書けました。



埼玉県・羽生市立
羽生南小学校 1年

小川 恵叶

▼一点一画に気が入っていて筆づかいがのび
のびしています。ゆったりして堂々とした姿
がなんとも美しいです。名前も本文に負けず
にしっかり書けました。



徳島県・徳島市立
福島小学校 4年

佐々木 康介

講評：新井 光風（日展常務理事）

▼力強くて重みがあり、落ちついた作品です。
筆力と粘りがあり、根を大きく張った大木を
思わせるような安定感があります。



千葉県・南房総市立
白浜小学校 6年

義道 希実

▼筆の運びが自然で素直で美しいです。配字、
字の大きさ、全体の構成が見事で、本文、名
前ともよく調和し整っています。



奈良県・桜井市立
桜井中学校 3年

勝山 彩美



埼玉県・桶川市立
川田谷小学校 1年

杉山 祐介

▲「ねんかすぎさんやうすけ」の名まえにふさわしく、力強い筆致で書かれています。筆づかとも正しく、名まえもしっかりと書いています。



兵庫県・たつの市立
揖西西小学校 4年

三木 歩美

▲「よほじたくさん書いたのでしょう。筆づかいの基本をしっかりマスターしてスキがありません。線が強く、名まえもまた完ぺきです。」

▲行書体に挑戦して見事に仕上げました。画数の多い文字は、字の中に余白をつくることがむずかしいですが、よく工夫しましたね。



▲文字どおり、心豊かなみのりを見せて大らかにまとめました。ゆったりと暖かな感じにじこじこまで伸びるか将来がたのしみです。名前も申し分ありません。



宮崎県・延岡市立
旭小学校 6年

古林 愛莉

大阪府・泉大津市立
東陽中学校 1年

宮田 茅穂

▼書き方が、ていねいでむだがなく書けています。筆の入れ方、ぬき方も自然にでき、名前も大へんじょうずによい位置に書けています。これからがたのしみです。



大阪府・泉大津市立穴師小学校 1年

寺田 伊津香

▼三年生と思えぬ書き方で、仮名文字の基本が出来ています。字くばりも完璧です。大人が書いてもなかなか出来ないような大変立派な作品です。



東京都・青梅市立第四小学校 3年

高橋 媛伽

▼伸びやかで力強い作品です。半紙全体を使い堂々としていて、縦画も見事に書けています。題材のように全力投球をしている姿に見え、球がこちらに向かってくるようです。



青森県・黒石市立牡丹平小学校 6年

佐藤 千寿

▼行書の筆の動きを勉強し、全体に朗らかな表現をしています。文字のバランスも良く線が伸びやかで心地良さを感じさせます。名前も行書で書いていて、全体を自然に見せています。



茨城県・笠間市立友部中学校 2年

村上 安菜

講評：長野 秀章（東京学芸大学教授）

●条幅の部

◀漢字とかなの大きさを考えて行の中心がよく通ったみごとな作品です。特に漢字とかな共に筆使いと字形のすばらしさに感動しました。



徳島県・つるぎ町立半田小学校 4年

西 朱理



山口県・下関市立勝山小学校 1年

水野 沙耶

◀紙面に漢字とかなの五文字がみごとに字配りされています。特に行書の筆使いがすばらしいですね。毛筆の自然な筆運びにとても感動しました。



佐賀県・佐賀市立鍋島中学校 2年

米倉 芽生



愛媛県・今治市立今治小学校 5年

越智 真央

▼しっかりととした筆使いで書かれ、生き生きとしています。半紙全体における文字の配置もみごとです。学年と氏名もすばらしいです。



茨城県・水戸市立鯉淵小学校 2年

うしお田 しょう大

▼左右の払いに勢いがあり、バランス良く書かれています。点画から点画へのつながりが感じられるすばらしい作品になりました。



千葉県・市原市立千種小学校 4年

永田 秀明

▼ゆったりとした重厚感のある筆使いで書かれています。一点一画がとてもすばらしく、字形もみごとに整っており、紙面全体の配置もとても良いです。



京都府・亀岡市立城西小学校 5年

小川 耀平

▼行書としての筆使いがしっかりとしていて、点画と点画のつながりがある作品です。紙面全体に対する文字の大きさや配置がとても良くできています。



茨城県・私立智學館中等教育学校 1年

吉川 峻

▼しっかりと筆使いで充実した作品に仕上りました。一点一画に気持ちが行き届いています。文字の中心がそろい、学年と氏名を含めた文字の配置もみごとです。



群馬県・館林市立第四中学校 3年

山田 千晶

講評：加藤 泰弘（文部科学省教科調査官）

●条幅の部



宮崎県・西都市立妻南小学校2年 長友 一矢

◀二年生とは思えないすばらしい作品になりました。「め」の第二筆の大回りの筆使いもみごとにきまっています。文字の大きさと字配りもとても良いです。

静岡県・牧之原市立地頭方小学校3年 石橋 佳奈



◀基本点画がしつかりと書いていて充実しています。平仮名と漢字が良く調和した作品になりました。学年と氏名もとても良く書けていてすばらしいです。

青森県・板柳町立板柳北小学校6年 工藤 渚



◀漢字と平仮名がみごとに調和し、この言葉通りの豊かさの感じられる作品となりました。点画の太細を上手に使っていて、紙面全体に対する配置もみごとです。



京都府・京都府立園部高校附属中学校1年 大石 純子

◀とても柔らかな筆使いで、ゆったりとした作品に仕上がりました。紙面全体に対する文字の配置も良く、学年と氏名も余白を意識して書いています。

長野県・佐久市立臼田中学校3年 鷹野 公暉



◀しつかりとした書きぶりで行書の筆使いを良く理解しています。紙面全体に対する文字の大小、配置がすばしく、余白が生きた明るい作品となりました。

入賞者一覧

〈書道〉

農林水産大臣賞

岡山県 岡山市立吉備小学校2年
大阪府 泉大津市立条南小学校3年
栃木県 大平町立大平東小学校5年
佐賀県 小城市立小城中学校1年

[半紙の部]

浜野雄生
吉川夢菜
加藤瑞葵
田中七海

[条幅の部]

和歌山県 日高町立内原小学校2年
岡山県 岡山市立吉備小学校3年
沖縄県 宜野座村立宜野座小学校5年
茨城県 ひたちなか市立大島中学校3年

文部科学大臣奨励賞

埼玉県 羽生市立羽生南小学校1年
徳島県 徳島市立福島小学校4年
千葉県 南房総市立白浜小学校6年
奈良県 桜井市立桜井中学校3年

[半紙の部]

小川惠叶
佐々木康介
義道希実
勝山彩美

[条幅の部]

埼玉県 桶川市立川田谷小学校1年
兵庫県 たつの市立揖西西小学校4年
宮崎県 延岡市立旭小学校6年
大阪府 泉大津市立東陽中学校1年

JA全中会長賞およびJA共済連会長賞・金賞

大阪府 泉大津市立穴師小学校1年
東京都 青梅市立第四小学校3年
青森県 黒石市立牡丹平小学校6年
茨城県 笠間市立友部中学校2年

[半紙の部]

寺田伊津香
高橋媛伽
佐藤千寿
村上安菜

[条幅の部]

山口県 下関市立勝山小学校1年
徳島県 つるぎ町立半田小学校4年
愛媛県 今治市立今治小学校5年
佐賀県 佐賀市立鍋島中学校2年

JA共済連会長賞・金賞

茨城県 水戸市立鯉淵小学校2年
千葉県 市原市立千種小学校4年
京都府 亀岡市立城西小学校5年
茨城県 私立智学館中等教育学校1年
群馬県 館林市立第四中学校3年

[半紙の部]

うしお田 しょう太
永田秀明
小川耀平
吉川峻
山田千晶

[条幅の部]

宮崎県 西都市立妻南小学校2年
静岡県 牧之原市立地頭方小学校3年
青森県 板柳町立板柳北小学校6年
京都府 京都府立園部高校附属中学校1年
長野県 佐久市立臼田中学校3年

JA共済連会長賞・銀賞

奈良県 宇陀市立榛原東小学校1年

[半紙の部]

愛媛県 西条市立神拝小学校1年
群馬県 太田市立沢野小学校2年
長野県 上田市立塩尻小学校2年
千葉県 南房総市立白浜小学校3年
愛知県 小牧市立米野小学校3年

[条幅の部]

佐野日向子
吉川さやか
兵庫県 宍粟市立山崎小学校4年
宮崎県 宮崎市立広瀬小学校4年
山梨県 増穂町立増穂小学校5年
岡山県 ノートルダム清心女子大学附属小学校5年

[半紙の部]

奈須智子
大久保莉奈
難波由里恵
佐賀県 上峰町立上峰小学校6年
沖縄県 那覇市立松島小学校6年
岐阜県 神戸町立神戸中学校1年
愛知県 私立南山中学校1年

[条幅の部]

平野愛実
村橋佳波
松島康介
進藤愛実
鳥取県 米子市立後藤ヶ丘中学校3年
岡山県 玉野市立東児中学校3年
藤澤佑麻

[条幅の部]

愛媛県	今治市立鳥生小学校1年	平岡 紗椰	宮崎県	延岡市立南小学校5年	宮尾 姫菜
宮崎県	延岡市立東海東小学校1年	酒井 優花	沖縄県	宜野座村立宜野座小学校5年	山田 天斗
岡山県	玉野市立胸上小学校2年	松元 大典	鳥取県	境港市立外江小学校6年	南家 桃子
沖縄県	宮古島市立久松小学校2年	まつばら みはる	山口県	岩国市立川上小学校6年	好中 奈々子
埼玉県	羽生市立井泉小学校3年	大手 雅貴	徳島県	美馬市立江原南小学校6年	三宅 真由
兵庫県	姫路市立広畑第二小学校3年	蓬 莉 溪	青森県	黒石市立中郷中学校1年	村上 夏帆
奈良県	御所市立葛小学校4年	辻井 将吾	京都府	亀岡市立南桑中学校1年	佐藤 琢己
佐賀県	佐賀市立開成小学校4年	馬場 絵美	沖縄県	沖縄市立宮里中学校1年	宮城 綾乃
静岡県	御前崎市立白羽小学校5年	寺田 奈穂	愛知県	岡崎市立北中学校2年	宮本 真衣
宮崎県	門川町立門川小学校5年	前田 貴大	大阪府	堺市立庭代台中学校2年	森田 千咲
埼玉県	春日部市立武里西小学校6年	佐藤 由芽	香川県	さぬき市立志度中学校2年	藤川 未津夏
千葉県	南房総市立白浜小学校6年	木村 望美	青森県	黒石市立黒石中学校3年	高木 愛美
埼玉県	羽生市立南中学校1年	湯本 早紀	岩手県	滝沢村立滝沢中学校3年	鈴木 彩夏
和歌山県	有田市立箕島中学校1年	森下 ほのか	東京都	青梅市立吹上中学校3年	川嶋 真実
茨城県	結城市立結城東中学校2年	平田 奈央	[条幅の部]		
徳島県	つるぎ町立半田中学校2年	西 大輝	長崎県	五島市立平成小学校1年	西極 ほのか
奈良県	橿原市立畠傍中学校3年	川合 里奈	熊本県	宇城市立松橋小学校1年	畠山 瑠々南
広島県	広島市立白木中学校3年	木村 佳史	鹿児島県	鹿児島市立星峯東小学校1年	大島 夕奈

JA共済連会長賞・銅賞**[半紙の部]**

兵庫県	三木市立自由が丘小学校1年	中西 未空	長崎県	五島市立平成小学校1年	西極 ほのか
徳島県	私立徳島文理小学校1年	一楽 泰志	熊本県	宇城市立松橋小学校1年	畠山 瑠々南
沖縄県	宮古島市立南小学校1年	くりまりく	鹿児島県	鹿児島市立星峯東小学校1年	大島 夕奈
福島県	白河市立白河第二小学校2年	成井 拓哉	茨城県	かすみがうら市立佐賀小学校2年	大川 まき
神奈川県	南足柄市立福沢小学校2年	渋谷 七織	埼玉県	上尾市立芝川小学校2年	玉木 舞
長崎県	長与町立洗切小学校2年	山口 紗弥	大阪府	堺市立鳳南小学校2年	佐古 梢也
兵庫県	高砂市立米田小学校3年	高原 大登	千葉県	市原市立養老小学校3年	毛塚 麻衣
岡山県	倉敷市立下津井西小学校3年	岸本 くるみ	大阪府	岸和田市立春木小学校3年	林 慧
鹿児島県	鹿児島市立和田小学校3年	山元 桂	広島県	大竹市立大竹小学校3年	倉本 杏樹
宮城県	川崎町立川崎小学校4年	佐藤 月穂	神奈川県	大井町立大井小学校4年	清水 薫
奈良県	御所市立大正小学校4年	中嶌 智佳子	岡山県	倉敷市立児島小学校4年	柘野 雅基
佐賀県	鹿島市立明倫小学校4年	白仁田 明香	香川県	高松市立仏生山小学校4年	山崎 真
広島県	吳市立吉浦小学校5年	山根 佳菜子	富山県	氷見市立比美乃江小学校5年	有島 史紘
			奈良県	桜井市立朝倉小学校5年	峯林 未奈子
			広島県	東広島市立川上小学校5年	平林 華純
			三重県	桑名市立長島中部小学校6年	伊藤 稔真
			兵庫県	加西市立北条東小学校6年	藤田 あかね
			鹿児島県	霧島市立富隈小学校6年	遠矢 誠将
			福井県	鯖江市東陽中学校1年	酒井 祐佳
			愛知県	名古屋市立山田東中学校1年	水野 楓子

兵庫県	高砂市立鹿島中学校1年	坂上 凌生	静岡県	増田 茉結	岐阜県	広瀬 翔子
埼玉県	春日部市立葛飾中学校2年	大阿久 晴加	大阪府	南 侑希	静岡県	刑部 友理
愛知県	豊田市立若園中学校2年	小山 瞳	兵庫県	大城 泰葉	山口県	中野 夏
大阪府	泉大津市立東陽中学校2年	生見 理紗	福岡県	大橋 奈菜子	高知県	久場 桜子
静岡県	富士市立須津中学校3年	武井 奈々	中学校1年		熊本県	村上 莉沙
京都府	亀岡市立亀岡中学校3年	田村 直人	福島県	高島 誠生	宮崎県	山中 彩友美
愛媛県	今治市立南中学校3年	上迫 裕輝	埼玉県	中塚 友梨	中学校3年	

JA共済連会長賞・佳作

[半紙の部]

小学校1年	広島県 高橋 爽	廣島県 高橋 爽	福島県 宮本 茉美	福島県 遠藤 千晶
群馬県 阿久沢 有希	宮崎県 西脇 莉紗	宮崎県 西脇 莉紗	兵庫県 春名 佑里香	静岡県 加藤 順子
千葉県 斎藤 萌	小学校4年		岡山県 横田 藍花	愛知県 田中 聰美
東京都 高木 泰成	山形県 檜山 穂香		広島県 長島 沙和	三重県 林 美沙季
長野県 斎藤 舞	埼玉県 井上 由佳子		山口県 川原 美菜	兵庫県 長谷川 舞
滋賀県 清山 泰照	富山県 水島 まりな		長崎県 南部 天祐	長崎県 南部 生妃
和歌山県 小宮詩乃	滋賀県 森川 桜		中学校2年	熊本県 仲嶺 彩花
鳥取県 角田 結衣	島根県 深ヶ迫 真衣		山形県 清野 綾那	沖縄県 平良 美乃
高知県 小崎 匠	広島県 林 玲奈		神奈川県 鈴木 彬子	
小学校2年	愛媛県 岡宮 史歩		小学校1年	
富山県 平井 大聖	鹿児島県 仮屋崎 竜喜		宮城県 町屋 佑夏	小学校3年
静岡県 近藤 潤	小学校5年		茨城県 よしさわ まどか	栃木県 富田 汐里
奈良県 池田りな	茨城県 飯田 純美		群馬県 青山 泰喜	富山県 岡部 伶奈
鳥取県 南家楓子	埼玉県 佐藤 利樹		千葉県 佐藤 真波	三重県 寺本 萌由
広島県 高須 萌	三重県 林 優希		東京都 松崎 圭吾	愛媛県 吉岡 桜
香川県 宇野 来雪	大阪府 中野 夏恋		神奈川県 飛田 勝之助	福岡県 西野 瑞基
大分県 宇都宮 綾一	奈良県 玉井 聰		広島県 高垣 結	長崎県 山本 輝
鹿児島県 下牟田 実穂	和歌山県 星加朋美		沖縄県 小橋川 真史	宮崎県 中村 悠成
小学校3年	愛媛県 吉岡 楓		小学校 2年	鹿児島県 壺屋 孝文
岩手県 佐藤 風薰	大分県 麻生 咲季		岐阜県 久富 混太	小学校 4年
秋田県 伊藤 洋輔	小学校6年		愛知県 小林 真美加	福島県 高野 葉
栃木県 山口訓史	岩手県 満山 莉沙		兵庫県 石野 遥香	栃木県 長 夢乃
山梨県 依田 かれん	東京都 青木 瞳		奈良県 こ内 かほ	千葉県 深山 紘暉
石川県 大谷 美妃杏	山梨県 柳澤 史佳		鳥取県 石賀 さくら	山梨県 山下 理子
福井県 野崎 弘靖	新潟県 横山 智美		島根県 田村 雪乃	富山県 杉本 沙耶

[条幅の部]

小学校 3年	宮城県 町屋 佑夏	福岡県 西野 瑞基
栃木県 富田 汐里	茨城県 よしさわ まどか	長崎県 山本 輝
富山県 岡部 伶奈	群馬県 青山 泰喜	宮崎県 中村 悠成
三重県 寺本 萌由	千葉県 佐藤 真波	鹿児島県 壺屋 孝文
愛媛県 吉岡 桜	東京都 松崎 圭吾	小学校 4年
福岡県 西野 瑞基	神奈川県 飛田 勝之助	福島県 高野 葉
長崎県 南部 生妃	広島県 高垣 結	栃木県 長 夢乃
熊本県 仲嶺 彩花	沖縄県 小橋川 真史	千葉県 深山 紘暉
沖縄県 平良 美乃	小学校 2年	山梨県 山下 理子
	岐阜県 久富 混太	静岡県 杉本 沙耶
	愛知県 小林 真美加	愛媛県 高井 舞衣
	兵庫県 石野 遥香	愛知県 高井 舞衣
	奈良県 こ内 かほ	熊本県 堂上 陽佳
	鳥取県 石賀 さくら	
	島根県 田村 雪乃	
	高知県 横山 まい	
	大分県 神本 雄飛	

小学校5年	
宮城県	相澤玲奈
茨城県	高塚茉央
千葉県	久西麗水
神奈川県	石井春菜
山梨県	笠井美雪
石川県	多河智喜
兵庫県	笹倉華乃
山口県	樋口絵梨奈
小学校6年	
茨城県	輿水凌志
長野県	斎藤彩
愛知県	山脇あかね
京都府	村上由里子
大阪府	米田大志
和歌山県	塩崎紗希
香川県	六車日菜子
長崎県	橋本瑠
中学校1年	
茨城県	園部由莉
群馬県	萩原汐菜
岐阜県	一柳早紀
鳥取県	原本佳歩
広島県	脇田祐実
愛媛県	花原佳子
佐賀県	田中千景
沖縄県	新垣しいな
中学校2年	
青森県	藤田絵美理
東京都	内山裕美
福井県	坂井佑衣
静岡県	松尾早織
滋賀県	栗津克哉
奈良県	宮久保晴加
岡山県	名村咲音
熊本県	黒岩健人
中学校3年	
青森県	佐々木郁美
岩手県	鈴木彩夏
埼玉県	神原萌
神奈川県	松岡理恵
福井県	林茉由
岐阜県	鈴木隼人
愛知県	山田千夏
長崎県	本川真美

優秀学校賞

農林水産大臣賞および文部科学大臣奨励賞受賞者在籍校
(半紙の部)

県名	学校名
栃木県	大平町立大平東小学校
埼玉県	羽生市立羽生南小学校
千葉県	南房総市立白浜小学校
大阪府	泉大津市立条南小学校
奈良県	桜井市立桜井中学校
岡山県	岡山市立吉備小学校
徳島県	徳島市立福島小学校
佐賀県	小城市立小城中学校

〈条幅の部〉

県名	学校名
茨城県	ひたちなか市立大島中学校
埼玉県	桶川市立川田谷小学校
大阪府	泉大津市立東陽中学校
兵庫県	たつの市立揖西西小学校
和歌山県	日高町立内原小学校
岡山県	岡山市立吉備小学校
宮崎県	延岡市立旭小学校
沖縄県	宜野座村立宜野座小学校

学 校 賞

書道コンクールに貢献のあった学校

県名	学校名
青森県	黒石市立黒石中学校
岩手県	盛岡市立城北小学校
宮城県	川崎町立川崎小学校
福島県	白河市立白河第二小学校
栃木県	鹿沼市立東中学校
群馬県	館林市立第六小学校
神奈川県	伊勢原市立桜台小学校
山梨県	甲府市立山城小学校
福井県	鯖江市東陽中学校
岐阜県	神戸町立神戸小学校
静岡県	御前崎市立御前崎小学校
滋賀県	高島市立湖西中学校
京都府	亀岡市立南桑中学校
大阪府	泉大津市立条南小学校
兵庫県	宍粟市立山崎南中学校
奈良県	橿原市立畝傍東小学校
和歌山県	日高町立内原小学校
鳥取県	鳥取市立湖東中学校
島根県	島根大学教育学部附属中学校
岡山県	倉敷市立赤崎小学校
広島県	呉市立鍋小学校
山口県	光市立光井小学校
徳島県	三好市立池田小学校
香川県	高松市立仏生山小学校
愛媛県	東温市立南吉井小学校
高知県	高知市立春野東小学校
長崎県	佐世保市立山手小学校
熊本県	宇城市立松橋小学校
大分県	大分市立豊府小学校
宮崎県	宮崎市立久峰中学校
鹿児島県	鹿児島大学教育学部附属中学校

入賞者の声

〈半紙の部〉

農林水産大臣賞



「頑張ってよかったです」

岡山県・岡山市立吉備小学校2年 浜野 雄生

今回「農林水産大臣賞」という大きな賞をいただき本当にありがとうございます。知らされた時は、とてもびっくりしました。それからすごくうれしい気もちでいっぱいになり、「がんばってよかったですなあ」と思いました。

「みのり」は「の」のまわりがとてもむずかしく、夏休みの間、毎日のように練習しました。思うように書けないと、つらくなる時もありますが、ぼくは習字が大好きです。これからもたくさん練習して、もっと上手に書けるようにがんばりたいと思います。



「これからもがんばります」

大阪府・泉大津市立条南小学校3年 吉川 夢菜

私は、お兄ちゃんとお姉ちゃんが習字を習っていたので、私もきれいな字を書きたいと思い習字を習いました。1年生のはじめてのコンクールの時は、銀賞をもらってうれしかったです。次はもっといい賞がほしいと思ってがんばりました。今回、こんないい賞をもらって東京に行けるなんてすごくうれしいです。家族や学校の先生、習字の先生もおめでとうと言ってくれたのでうれしかったです。これからも賞を取れるようにがんばります。



「気持ちをこめて」

栃木県・大平町立大平小学校5年 加藤 瑞葵

私は、「心に太陽」で、農林水産大臣賞を受賞しました。昨年は、教育長賞を受賞し、今年は知事賞をいただきました。栃木県の審査の先生からは、「明るく生きらと輝いています」とほめていただいた作品です。二年連続の特別賞の上に、今回全国展でも受賞することができ、とてもうれしいです。

今年の課題は、私の好きな言葉でした。夏休みの間、毎日、一文字ずつ何回も練習しました。残りの二週間で、全体のバランスを考えながら書き上げました。心の「はね」や、太陽の「はらい」には、筆を立ててゆっくり書くように注意しました。毎日の練習は、大変でしたが、少しずつ、私の心の中に思っている太陽が書けるようになりました。一生懸命い、気持ちをこめて書いた作品でした。

これからも、この感覚を忘れず、基本をしっかりと勉強して、よい作品が書けるように努力していきたいと思います。ありがとうございました。



「報恩感謝の心で」

佐賀県・小城市立小城中学校1年 田中 七海

受賞の知らせを聞いた時、御指導してくださった古閑由紀子先生と家族の顔が、頭の中でぐるぐる回り、涙が止まりませんでした。

部活に行く前の早朝、教室をあけて御指導してくださる古閑先生。くじけそうな時、いつも一番に察して励ましててくれる父。早起きして手作り弁当を持たせてくれ、おいしい夕食を作ってくれる母。温かく見守ってくれる祖父母。応援してくださる部活の先輩や、友達。こうした人々の支えで受賞することができました。

これからも努力を忘れず、一生筆を持ち続ける事が「恩返し」になると信じ、練習に励みます。ありがとうございました。

文部科学大臣奨励賞



「大好きなしゅう字」

埼玉県・羽生市立羽生南小学校1年 小川 恵叶

ぼくのおじいちゃんは、びょうきて右手右足がうごきません。おしゃべりもできなくなってしまい、元気がなくなっています。ぼくが今できることは、大好きなしゅう字をがんばることだと思い、なつ休みにまい日おねえちゃんとれんしゅうしました。ぼくをおしえてくれるしゅう字のさいとう先生は、「ふで」「すみ」「半し」は生きているものから作られているので、大目につかって生き生きとかきなさいとおしえてくれました。

学校の先生から大きなしようとおどいたときいて、きれいな「にじ」がかかったようにうれしい気持ちでいっぱいです。先生もかぞくもおともだちもみんながよろこんでくれました。

おじいちゃんのニコニコがおがみれてうれしいです。ありがとうございました。



「感しやの気持ちを込めて」

徳島県・徳島市立福島小学校4年 佐々木 康介

夏休みに、お姉ちゃんとといっしょに、一生懸命い練習しました。思う様に書けない所を気を付けながら、何まいも書きました。この「友達」と言う課題を見た時、とてもバランスがとりにくいかと思いました。でもこの言葉は、ぼくがとても大好きなので、がんばって練習しました。

夏休みの最後の最後まで、指導して下さった、下うら先生と家族のおうえんがあったからこそ、こんなすばらしい賞をいただく事ができました。

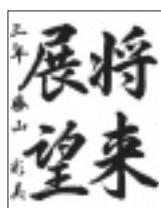
これからもいい賞をとれる様に、お姉ちゃんとといっしょにがんばっていきたいです。



「これからも全力投球で」

千葉県・南房総市立白浜小学校6年 義道 希実

今回、このような素晴らしい賞をいただくことができ、夢のようで感謝しています。「全力投球」とは、あるだけすべての力をつかってやるということです。私は「今、全力投球しているかな。」と考えながら、この課題を練習しました。もっともっと、筆を動かしました。力いっぱい書けた時は、うれしかったです。この賞に恥じないように、今後も練習に励み、全力投球したいと思います。ご指導下さった平野先生には、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



「感激を自信に」

奈良県・桜井市立桜井中学校3年 勝山 彩美

「文部科学大臣奨励賞」という大変大きな賞を頂き大変感激しております。まず、日頃からご指導頂いている先生方にお礼を申し上げます。私は、小学2年の頃から書道を習い始めました。書道は、苦労と楽しさの繰り返しで、自分なりに、なかなか納得いくものを書くことができません。特に行書になってからは苦手意識を克服するのにかなり練習を重ねました。しかし、今回の大きな賞が、今までなかなか持てなかった自信を頂いた様に感じます。これを機会に、さらに上を目指して書道を続けていきたいと思います。

入賞者の声

〈条幅の部〉

農林水産大臣賞



「がんばれば、いいことがある」

和歌山県・日高町立内原小学校2年
最明 友香

賞のことを教頭先生が教えに来てくれた時、家ぞくみんなでびっくりし、とてもよろこびました。私はれんしゅうの時のことを思い出しました。「め」の字の曲がるせんをまるく書くのがむずかしくて、全ぜん書けなくて何まいも書いているとひざや手がいたくなりました。「いたくなるのは全体で書いていいからだよ」とお母さんにちゅういされました。しゅう字の先生やお友達に「がんばれ」っておうえんしてもらって一生けんめいれんしゅうしました。「がんばればいいことがある！」ってお母さんがいつも言ってるけどほんとうにそうだなあって思いました。すばらしい賞をありがとうございました。

これからもがんばります。



「日々努力」

沖縄県・宜野座村立宜野座小学校5年
山田 天斗

今回「農林水産大臣賞」という素晴らしい賞を頂く事が出来、大変嬉しい思います。

ぼくが以前に書道教室で書いた条幅の課題に「のぞみを書き重ねたのり越える信念が毎日を大事に生きる」という言葉があり、ぼくはその言葉が好きで自分で書いた作品を家にかぎっています。毎日少しずつ目標へ向かって努力すれば目標は達成できるという事が今回の機会を通して分かりました。これからも日々努力を続けてがんばります。



「ゆめのような一年」

岡山県・岡山市立吉備小学校3年
広瀬 悠人

今年の夏休み、僕は日中友好書道交流団の一員として北京へ連れて行ってもらいました。書道交流会では、たくさんの人やカメラの前で、J Aコンクールと同じ「美しい山」と書きました。中国で、日本一美しい富士山のような堂々とした作品を書きたくて、一生けん命がんばりました。

そして今回、いっぱい練習した「美しい山」が、農林水産大臣賞になって、なみだが出るくらい喜びました。

さい後に、しんさをして下さった先生方、大会のお世話を下さったみな様、いつも教えて下さる沢田虚遊先生、月華先生、本当にありがとうございました。



「書道、大好き！」

茨城県・ひたちなか市立大島中学校3年
深井 実可子

この度は、「農林水産大臣賞」という素晴らしい賞をいただきまして、誠にありがとうございます。全国でこのような賞をいただけるとは夢にも思っていなかつたので、受賞を聞いた時は本当に驚きました。

「万物生光輝」という課題に合った雰囲気を出すのがとても難しく、仕上げるのに本当に苦労しました。これも、私のことを熱心にご指導して下さった江森先生のおかげだと思います、とても感謝しています。

高校生になってからも、この受賞の喜びを励みにして、さらに精進していきたいと思います。

文部科学大臣奨励賞



「大きなしようとありがとうございます」

埼玉県・桶川市立川谷小学校1年
杉山 祐介

クラスの先生から「文部科学大臣しようは、すごいしようなんだよ、おめでとう。」といわれてクラスのみんなからはくしゅをもらい、とてもうれしかったです。

ぼくがしゅうじをはじめたのは、年長からです。はじめは、ふでのもちかたもわからなかったけれど、しようの先生にふでのもちかたからおしえてもらい字もきれいにかけるようになりました。つらくてなきながらかいたときもありました。でも、ぼくは先生にかんしゃしています。これからもじょうずにかけるようにがんばっていきたいと思います。



「感謝の気持ち」

兵庫県・たつの市立揖西西小学校4年
三木 歩美

校長室に呼ばれてこの賞のことを聞いた時は本当にビックリしました。「考える力」は最初「考」のバランスがとりにくく苦労したけど、何枚も書いているうちに、気持ちがのってきて楽しんで書けました。心をこめて一生けん命書いた習字がこのような素晴らしい賞をいただくことができて、本当にうれしいです。熱心に指導して下さる田中先生、いつも見守ってくれるお母さん。わたしは周りの人に支えられてこの賞をいただくことができたと思います。これからもがんばりたいです。ありがとうございました。



「努力すれば夢は叶う」

宮崎県・延岡市立旭小学校6年
古林 愛莉

「文部科学大臣奨励賞」というとても素晴らしい賞を頂いたと報告を受け、これは夢ではないかと思い、おもわずほっぺたをつねってみたほどでした。

私は他のお友達より習字を始めるのが遅かったので、「追いつけ！ 追い越せ！」の精神で頑張ってきました。今回はその成果が実り「努力すれば夢は叶うんだ」と実感しました。いつも熱心に細かい所までご指導下さる植野先生、書道教室の仲間、いつも応援してくれる家族に感謝し、これからも努力をおします頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。



「先生、ありがとうございます！」

大阪府・泉大津市立東陽中学校1年
宮田 茅穂

ある日、学校の先生が、「宮田、文部科学大臣奨励賞やで！ 東京に行けるで！」とおっしゃり、私はなんだか解らなくて、「は？」と間の抜けた返事をしてしまいました。しばらくして、話の内容が解った時、私はとても嬉しくなりました。

その日、書道教室に行き先生に報告したら、とても喜んで下さいました。

先生は、いつも厳しく指導して下さり、私は、先生のその熱意に答えようと一生懸命、練習してきました。

この賞を受賞できたのは、先生のおかげだと思います。これからも努力を重ね、より一層、練習に励みたいと思います。本当に、ありがとうございました。



交通安全 ポスター コンクール

第37回

もくじ

審査総評	24
作品講評 〈内閣府特命担当大臣賞〉	25
〈農林水産大臣賞〉	26
〈警察庁長官賞〉	27
〈文部科学大臣奨励賞〉	28
〈JA共済連会長賞・金賞〉	29-30
入賞者一覧	31-32
入賞者の声	33-34
応募状況・入賞数	35
平成20年度募集要項	37-38

(審査員ならびに入賞者の敬称は省略させていただきます。)

審査総評〈交通安全ポスター〉

多摩美術大学教授
(アートディレクター)

なかしま しょうぶん
中島 祥文



今年は自転車をテーマにした作品が目立ちました。交通安全を考えるとき、皆さんのもっとも身近にあるものは自転車だからでしょうか。

皆さんは自転車に乗っていて車とすれ違うとき、ヒヤッとしたことはありませんか？実は車を運転している人も同じようにヒヤッとしているのです。だから運転している人は、危なくないように速度を落としてゆっくりすれ違うようにしています。皆さんも速度を落とし、注意し

てすれ違うようにしてください。お互いが気をつけることによって、身近なところにも交通安全が生まれます。

「身近な交通安全」を考えることは、思いやりや優しさを持って、家族や友達のことを考えることと同じです。それは皆さんのがすでに持っている気もちです。どうかその気もちを忘れないでいてください。



内閣府特命担当大臣賞

白と黒がはっきりしているよいポスターです。「ヘルメットをかぶろう」という文字に色がたくさんあって、見る人にわかりやすく、たのしそうですね。

三重県・
鈴鹿市立桜島小学校1年
浅野 未来



ヘルメットをかぶる大事さを、普通とはちがう考え方で描いたユニークな作品です。ヘルメットが話しているというところに、独創性を感じました。

愛知県・
知多市立岡田小学校6年
杉山 美樹



全体のブルーで統一された色調が、左右を確認する落ち着きや、冷静さを感じさせるために効果的です。人物や自転車も細かく描写できています。

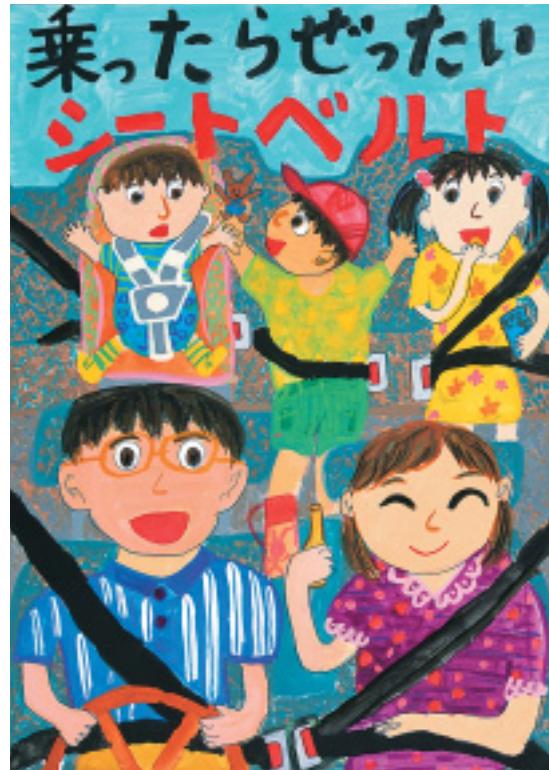
鹿児島県・
指宿市立南指宿中学校2年
宮園 愛

農林水産大臣賞

講評：中島 祥文（多摩美術大学教授）

色の使い方がきれいで、家族と一緒にいる嬉しい気もちが伝わってきます。家族全員がシートベルトをしっかりすることで安全で楽しいドライブになりますね。

愛知県・
一宮市立起小学校3年
櫻井 麻梨



注意をひく赤い色が目立つポスターで、「運転中の携帯禁止」の文字が強く飛びこんできます。人物の表情や目の中に歩行者が映るアイデアも面白いですね。

長野県・
坂城町立村上小学校4年
依田 隆太朗



見る人に問いかける言葉が、見えないことや、聞こえないことの危険さを静かに訴えています。それにより見る人をぞくっとさせる、力のあるポスターになっています。

鹿児島県・
鹿児島市立皇徳寺中学校3年
古江 亜衣子

警察庁長官賞

講評：大坪 圭輔（武蔵野美術大学教授）

かさのもようや服などの色の組み合わせがとてもきれいです。雨で人のすがたなどがみえにくいときには、このポスターのようなあざやかな色を身に付けるといいですね。

三重県・
鈴鹿市立若松小学校2年
松本 海音



灰色を中心にしてまとめられた車内の人物が素直に描かれています。また文字や標識、衣服の黄、赤、青などの色が全体を引きしめて、美しい調和を作り出しています。

群馬県・
前橋市立清里小学校5年
櫻井 美緒



よく見かける危険な自転車の乗り方を現実感のある後姿で描き、「車」の文字をデザイン化することによって、より印象の強いポスターに仕上がっています。

栃木県・
鹿沼市立西中学校1年
中野 ゆき

文部科学大臣奨励賞

講評：大坪 圭輔（武蔵野美術大学教授）



いっぱいに描かれた二人のりをするじんぶつがとてもいんしょてきです。はいけいの黄色と青や緑がきれいです。文字もよみやすく、いみもわかりやすく描かれています。

徳島県・
つるぎ町立貞光小学校2年

辻 真紀

よく観察された正確でていねいな描写でまとめられています。少し彩度を落とした配色が、優しい心遣いを求めるポスターの内容とよくマッチしています。

佐賀県・
佐賀大学文化教育学部
附属中学校2年

吉次 大地



ポスターの美しい形と色
ポスターで伝えたいと思う内容
にふさわしい形や色についてよく
考えてみましょう。交通安全をた
くさん的人に意識してもらうため
には、形や色が伝えたい内容を美
しくそしてわかりやすく表してい
ることが大切です。

（武蔵野美術大学教授）

大坪
圭輔



実際とはちがう車と自転車の位置
が画面上の構図として工夫され、人
物の表情とともに緊張感を感じさせ
ます。文字のレタリングもていねい
に描かれています。

愛媛県・
西条市立吉岡小学校6年

目見田 歩



JA共済連会長賞・金賞

講評：田中 康二郎（文部科学省教科書調査官）



信号きのついたおうだん歩道を渡る時も、やって来る車に友達どうしどうしてちゅういしているようすが伝わってきます。おくゆきや人物の動きがとても元気よくひょうげんされています。

新潟県・
佐渡市立金井小学校1年
佐藤 莉歩



体の小さな小学生も、黄色いはたを持って横断すれば、遠くからでもよく見えますね。楽しそうに横断歩道を渡ってくる様子が、とてもよく表現されています。

長野県・
中野市立日野小学校2年
池田 陽向



横断中の子どもがいることを、うしろの車に知らせてくれる運転手さんは、とても心強い味方ですね。元気に登校する友だちをうまく画面に収めています。

群馬県・
太田市立宝泉小学校3年
鈴木 悠華



画面からはみ出すように大きく構図を取っていて、ヘルメットがしっかりと強調されています。表現したい事がはっきりと伝わるポスターになっています。

岡山県・
津山市立弥生小学校4年
小林 裕子



危険な片手運転や二人乗りをしている人物の表情がよく目をひきます。後ろからくる車に気が付いていないかのようです。遠近法を使った背景が効果的です。

鹿児島県・
鹿屋市立寿小学校5年
原園 真綸



遠近法を大胆に使った構図で、人物や自転車も大変丁寧に描いています。訴える言葉の助けとなるヘルメットは、もう少し大きくてもいいかも知れませんね。

北海道・
音更町立下音更小学校6年
中村 一葉



淡い色調の中で、赤い標識と訴えたい言葉を強調しようという意図が明確にされています。具体的な場面や状況を想像させてくれるすぐれたアイデアの作品です。

静岡県・
浜松市立雄踏中学校1年

戸田 愛理



非常によく考えられた色調の変化により、暗がりと対向車のライトを感じさせ、訴えるテーマの反射材の効果をよく示しています。また大変丁寧な仕上がりとなっています。

福島県・
相馬市立向陽中学校2年
山下 茉以



運転者にとって視界の悪い雨の夜も、はっきりと歩行者を識別できるようなポスターです。細かな陰影や逆光の表現が工夫されており、大変丁寧な仕上がりが生かされています。

石川県・
川北町立川北中学校3年
北田 貴詠



ポスターは、普段それほど気にも留めない大切なマナー・ルールにハツと気付かせてくれる重要な機能を持っています。様々な工夫でその効果を發揮している作品は、作者自身にとっても、ずっと記憶に残る作品となると思います。
(文部科学省教科書調査官 田中 康二郎)

入賞者一覧

〈交通安全ポスター〉

内閣府特命担当大臣賞

三重県 鈴鹿市立桜島小学校 1年
愛知県 知多市立岡田小学校 6年
鹿児島県 指宿市立南指宿中学校 2年

浅野未來
杉山美樹
宮園愛

農林水産大臣賞

愛知県 一宮市立起小学校 3年
長野県 坂城町立村上小学校 4年
鹿児島県 鹿児島市立皇徳寺中学校 3年

櫻井麻梨
依田隆太朗
古江亜衣子

警察庁長官賞

三重県 鈴鹿市立若松小学校 2年
群馬県 前橋市立清里小学校 5年
栃木県 鹿沼市立西中学校 1年

松本海音
櫻井美緒
中野ゆき

文部科学大臣奨励賞

徳島県 つるぎ町立貞光小学校 2年
愛媛県 西条市立吉岡小学校 6年
佐賀県 佐賀大学文化教育学部附属中学校 2年

辻真紀
目見田歩
吉次大地

JA共済連会長賞・金賞

新潟県 佐渡市立金井小学校 1年
長野県 中野市立日野小学校 2年
群馬県 太田市立宝泉小学校 3年
岡山県 津山市立弥生小学校 4年
鹿児島県 鹿屋市立寿小学校 5年
北海道 音更町立下音更小学校 6年
静岡県 浜松市立雄踏中学校 1年
福島県 相馬市立向陽中学校 2年
石川県 川北町立川北中学校 3年

佐藤莉歩
池田陽向
鈴木悠華
小林裕子
原園真綸
中村一葉
戸田愛理
山下茉以
北田貴詠

JA共済連会長賞・銀賞

長野県 信濃町立古海小学校 1年
大分県 国東市立伊美小学校 1年
青森県 南部町立福田小学校 2年
新潟県 佐渡市立羽茂小学校 2年
千葉県 山武市立大富小学校 3年

佐藤舞花
蔵本大河
下平幸歩
倉沼拓夢
金親英吾

鳥取県 岩美町立岩美北小学校 3年
青森県 南部町立福田小学校 4年
宮城県 仙台市立吉成小学校 4年
北海道 札幌市立北白石小学校 5年
岡山県 赤磐市立山陽北小学校 5年
福島県 郡山市立谷田川小学校 6年
群馬県 館林市立美園小学校 6年
愛知県 田原市立伊良湖岬中学校 1年
佐賀県 小城市立小城中学校 1年
栃木県 鹿沼市立西中学校 2年
京都府 和束町立和束中学校 2年
岐阜県 垂井町立不破中学校 3年
広島県 三原市立久井中学校 3年

JA共済連会長賞・銅賞

福島県 南相馬市立小高小学校 1年
広島県 福山市立松永小学校 1年
愛媛県 八幡浜市立日土小学校 1年
福島県 郡山市立大成小学校 2年
大分県 杵築市立朝田小学校 2年
沖縄県 糸満市立真壁小学校 2年
静岡県 富士市立田子浦小学校 3年
愛媛県 西予市立皆田小学校 3年
鹿児島県 大崎町立野方小学校 3年
山梨県 甲府市立甲運小学校 4年
静岡県 東伊豆町立熱川小学校 4年
広島県 竹原市立忠海東小学校 4年
長野県 白馬村立白馬南小学校 5年
静岡県 浜松市立雄踏小学校 5年
島根県 東出雲町立出雲郷小学校 5年
岩手県 洋野町立種市小学校 6年
千葉県 香取市立佐原小学校 6年
静岡県 森町立宮園小学校 6年
岩手県 大船渡市立第一中学校 1年
岡山県 鏡野町立鏡野中学校 1年
熊本県 熊本市立城西中学校 1年
群馬県 伊勢崎市立第三中学校 2年
静岡県 浜松市立雄踏中学校 2年
広島県 庄原市立小奴可中学校 2年
青森県 八戸市立三条中学校 3年
岩手県 花巻市立矢沢中学校 3年
徳島県 東みよし町立三好中学校 3年

JA共済連会長賞・佳作

小学校 1年

宮城県 山田 楓 音
京都府 大島 崇 郁
島根県 静間 伊吹
徳島県 高原 美月
佐賀県 寺井 萌
熊本県 平山 万由香
沖縄県 砂川 智穂

小学校 2年

北海道 伊藤 慎利
岩手県 黄川田 葉
栃木県 今 裕哉
石川県 角平 実莉
岐阜県 吉田 太一
愛知県 伊藤 篤哉
岡山県 神吉 嶽央

小学校 3年

青森県 矢田 康生
栃木県 星 このか
山梨県 輿石 美花
岐阜県 國枝 菜摘
広島県 河田 大雅
徳島県 吉本 美嶺
大分県 山口 風佳

小学校 4年

岩手県 千葉 夏音
群馬県 宮下 純香
富山県 弥生 一志
岐阜県 勘田 康介
三重県 上嶋 真実
高知県 津田 真帆
沖縄県 砂川 健弥

小学校 5年

石川県 坂口 めぐみ
愛知県 中神 綾子
京都府 関本 亜純

和歌山県 犬塚 明日香
鳥取県 石賀 陽介
広島県 松谷 晃嗣
徳島県 羽崎 星璃菜

小学校 6年

石川県 梅田 祐里
兵庫県 亀山 実季
広島県 佐藤 明香音
徳島県 柏谷 浩平
佐賀県 吉岡 未央
大分県 奥哲郎
鹿児島県 山崎 わかば

中学校 1年

石川県 山本 真里奈
三重県 岡野 雅史
京都県 岡田 宜也
広島府 松本 聖美

中学校 2年

徳島県 宮根 心
愛媛県 藤原 保奈美
大分県 橋口 友紀
青森県 家口 紋華

中学校 3年

宮城県 小野寺 柚佳
長野県 下平 佳織
新潟県 弓納持 莉奈
石川県 池田 友梨那

愛知県 山田 靖子
熊本県 久保 美怜

中学校 4年

栃木県 中里 仁美
群馬県 杉木 恵理華
静岡県 加藤 亮
愛知県 堀部 紗代
三重県 木山 裕就
和歌山県 西村 美咲
佐賀県 松尾 美穂

優秀学校賞

内閣府特命担当大臣賞、農林水産大臣賞、警察庁長官賞、文部科学大臣奨励賞受賞者在籍校

〈内閣府特命担当大臣賞〉

県名	学校名
愛知県	知多市立岡田小学校
三重県	鈴鹿市立桜島小学校
鹿児島県	指宿市立南指宿中学校

〈農林水産大臣賞〉

県名	学校名
長野県	坂城町立村上小学校
愛知県	一宮市立起小学校
鹿児島県	鹿児島市立皇徳寺中学校

〈警察庁長官賞〉

県名	学校名
栃木県	鹿沼市立西中学校
群馬県	前橋市立清里小学校
三重県	鈴鹿市立若松小学校

〈文部科学大臣奨励賞〉

県名	学校名
徳島県	つるぎ町立貞光小学校
愛媛県	西条市立吉岡小学校
佐賀県	佐賀大学文化教育学部附属中学校

学校賞

交通安全ポスターコンクールに貢献のあった学校

県名	学校名
北海道	石狩市立樽川中学校
青森県	東北町立上北中学校
宮城県	大崎市立古川第四小学校
福島県	矢吹町立矢吹中学校
栃木県	茂木町立逆川小学校
群馬県	伊勢崎市立第三中学校
山梨県	山梨市立山梨南中学校
新潟県	佐渡市立金井小学校
岐阜県	池田町立八幡小学校
静岡県	浜松市立雄踏中学校
京都府	精華町立精華台小学校
和歌山县	和歌山県立向陽中学校
鳥取県	鳥取市立佐治中学校
島根県	出雲市立神戸川小学校
岡山县	赤磐市立山陽北小学校
広島県	三原市立久井中学校
徳島県	阿波市立御所小学校
愛媛県	西条市立西条北中学校
熊本県	熊本市立池上小学校
大分県	日出町立大神中学校
鹿児島県	南九州市立神殿小学校

入賞者の声

内閣府特命担当大臣賞



「わたしは、えをかくのが大好きです。」

三重県・鈴鹿市立桜島小学校1年 浅野 未来

このえは、ヘルメットをかぶっていない人がじてん車にのっていてあぶないなーとおもったのでかきました。

一年生ではじめてポスターをかいてえらばれてうれしかったです。ありがとうございました。また二年生になってもがんばってポスターをかきたいとおもいます。

わたしのえを見てきをつけてくれるとうれしいです。



「今日も、ぼくをお願いします。」

愛知県・知多市立岡田小学校6年 杉山 美樹

私は、子どもたちが楽しく自転車に乗る様子を描きたいと思ったので、顔の表情や色などを全体的に明るくしました。

このポスターの主役はヘルメットです。ヘルメットに顔を描き、文字はヘルメットから子どもたちに向けてのメッセージにしたことが成功でした。私はこのポスターが、ヘルメットの必要性を分かりやすく伝えられる作品になって良かったと思います。私のポスターを見て、子どもたちに「さあ、ヘルメット君をかぶって出発するぞ！ 今日も、ぼくをお願いします。」というような気持ちが伝わるといいなと思います。

そしてこれからも、このような素晴らしい賞をいただけるように、たくさんの絵を描いていきたいです。



「しっかり確認、右左」

鹿児島県・指宿市立南指宿中学校2年 宮園 愛

今回、内閣府特命担当大臣賞という名誉ある賞をいただくことができ、大変驚くと同時にとても嬉しく思います。小学一年以来毎年、交通安全ポスターをかいてきました。今まで歩行者が中心だったのですが、中学生は自転車通学も多く、私の身近で様々な事故が起こっています。そこで、安全確認の大切さを訴えるために、車の往来の激しい大通りの手前でしっかり一旦停止をし、確實に安全確認をしている中学生の姿を描きました。後ろ姿をかくのに苦労しました。一人でも多くの人が、安全運転に心がけてくれれば幸いです。

農林水産大臣賞



「乗ったらぜったいシートベルト」

愛知県・一宮市立起小学校3年 櫻井 麻梨

わたしは、家族でドライブに行くことが大好きです。その時、いつもお父さんとお母さんに「シートベルトはしめた？」ときかれます。シートベルトはいのちをまもる大切なベルトです。だれでもシートベルトをしなくてはいけないと知っているのに、ベルトをしていない人がいます。自分のいのちをまもるために、車に乗る人みんなが、シートベルトをするようになってほしいと思いこのポスターをかきました。

今回こんなに大きな賞をいただいてビックリしましたが、とてもうれしかったです。ありがとうございました。



「運転中のけい帯禁止」

長野県・坂城町立村上小学校4年 依田 隆太郎

この賞の受賞を聞いた時は、ぼくも家族も信じられませんでした。たくさんの人、「おめでとう。」と言われて、すごい賞をもらつたんだなと思いました。ぼくをいつも応援してくれる家族や先生、クラスの友だちには感謝しています。ありがとうございました。

ぼくは、けい帯電話をしながら車の運転をしていると、どんなに危ないかを絵にしてみようと思いました。運転者のびっくりした様子を顔の表情や顔色、かみの毛で表したり、車の前で何が起こっているかがわかるように、目の中の人を描いたりしました。



「見てますか？ 聞こえてますか？」

鹿児島県・鹿児島市立皇徳寺中学校3年 古江 亜衣子

小さい頃から絵が好きで、中学生になってからは美術部に入りました。中学校生活最後の作品でこのような大きな賞を頂くことができ、嬉しさでいっぱいです。

最近、携帯電話などで音楽を聴きながら歩いている人をよく見かけます。しかし、外の音が聞こえない状態で街を歩くのは、車などの危険を察知できず大変危ないそうです。外界から遮断されて歩いているような不安を出すため、鮮やかな背景と対照的な青のトーンで人物を描きました。

今回の賞は、三年間指導して下さった顧問の橋口先生、そして同じ部の部員たちからの刺激、また家族の支えあってのことです。本当にありがとうございました。

入賞者の声

警察庁長官賞



「雨の日は気をつけよう」

三重県・鈴鹿市立若松小学校2年 松本 海音

雨の日は、かさをさして学校に行きます。かさをさしていると、まわりがとても見えにくいです。車をうんてんしている人も、きっと見えにくいと思います。いつも、こうつうあんせんには、気をつけないといけないけど雨の日はとくに、人も車も気をつけないと、いけないと思って、この絵をかきました。

このポスターを見て、みんなが、気をつけるようになってほしいです。

今回、大きなしようとえらばれてとても、うれしいです。これからもたくさん絵を書きたいです。



「シートベルトは必ずね」

群馬県・前橋市立清里小学校5年 櫻井 美緒

今年は、後部座席のシートベルト着用義務化が話題になっていますが、私はシートベルトをしないで運転している人をよく見かけます。そんな人を見た時、もし大きな事故が起きたら大変なことになってしまうのに、何できちんとシートベルトをしないんだろうと思います。そこで思いついたのが、シートベルトの着用を訴えるポスターです。

私は、このポスターを見た人が気を付けようという気持ちになって、シートベルトを着用する人が増え、交通事故だけがをする人がいなくなればいいなと思います。



「自転車は車です」

栃木県・鹿沼市立西中学校1年 中野 ゆき

私は、中学生になって自転車通学を始めました。家族がいつも気をつけて、というので、ちょっとうるさいなと思う時がありましたが、宿題や学校の事を考えてぼんやりしていると、車や人が急に近くにいて、はっとする事がありました。自転車どうし並んで走りながら話しかけていたり、手に携帯をもっていたり、耳にイヤホンをつけた高校生も見かけます。スピードも速くてちょっとこわいです。私は今は自転車も車と同じだと思って気をつけています。みんなにも同じような意識を持ってもらいたいと思ってポスターを描いたので、この絵が全国で大賞に選ばれてとてもうれしいです。

文部科学大臣奨励賞



「2人のりダメ」

徳島県・つるぎ町立貞光小学校2年 辻 真紀

わたしは、自転車にのるのがちょっとこわいです。スピードを出しすぎて止まれなくなったことがあるからです。たまに自転車で二人のりをしている人を見かけます。三人のりをしている人たちを見たこともあります。のっている人たちはとてもたのしそうでしたがヘルメットもかぶっていないし、ぐらぐらしていたので「あぶないなあ。ころんだら大きなじこになるだろうなあ。」と思ったので絵にしました。

色をぬると、クレヨンがはみ出さないように気をつけて、ていねいにぬりました。はいけいは、先生が作ってくれたガーゼのボールで、ポンポンとたたいて色をのせました。とてもたのしかったです。わたしは、絵をかくことが大好きなので、絵でこんな大きなしようともらったことが、とてもとてもうれしいです。ありがとうございました。



「交通事故がない社会」

愛媛県・西条市立吉岡小学校6年 目見田 歩

学校の帰り道、信号が青に変わったので、横断歩道を渡ろうとすると、車がすごい勢いで通り過ぎて行きました。他にも、友達が青信号に変わってすぐ、走って横断歩道に飛び出しました。とても危ないと思いました。例え、青信号でもしっかりと左右を確認する事で、交通事故がない社会を作れる事を願い描きました。僕の作品を、文部科学大臣奨励賞というすばらしい賞に選んでくださった事を光栄に思います。ありがとうございました。



「みんなの気持ちを考えよう」

佐賀県・佐賀大学文化教育学部附属中学校2年 吉次 大地

この度、平成18年度にひき続き二度目の文部科学大臣奨励賞という栄誉ある賞をいただき、心より嬉しく思っています。

このポスターは、放置自転車で障害者やそれを導く盲導犬が困っている様子を表現し、マナーを守る大切さを訴えた作品です。

実はこの夏僕は、部活で右手を骨折、手術し、左手で描かなければならなくて、思うようにいかず、苦労しましたが、今までの何倍もの時間をかけ、この作品を仕上げました。しかしその中で、体の不自由な人の気持ちを、少しだけ分かることができたような気がしました。

このポスターを見て、みなさんが交通マナーについて少しでも考えてくれたなら、幸いです。

平成20年度募集要項

趣 旨

JA共済では、組合員およびその家族の生命・財産を危険から守るための保障活動・福祉活動に積極的に取り組み、組合員のしあわせの輪をひろげるよう努力しています。

その一環として共済事業の相互扶助・思いやりの精神を、次代をになう小・中学生にも伝えていくとともに、児童・生徒の書写教育に貢献することを目的として、小・中学生を対象とした「書道コンクール」を、児童・生徒の図画工作・美術教育の高揚をはかり、交通安全思想を幅広く社会に訴えることを目的として「交通安全ボスター・コンクール」を開催します。

I 募集要項

〈書道コンクール〉

1. 応募資格

農業協同組合（以下「JA」という。）の所在区域内の小学校および中学校、特別支援学校の小学部・中学部（以下小・中学校という。）に在籍する児童・生徒とします。

2. コンクールの主催

第52回（平成20年度）JA共済全国小・中学生書道コンクールは、全国共済農業協同組合連合会全国本部（以下「全国本部」という。）が開催するコンクールを「全国コンクール」、全国共済農業協同組合連合会都道府県本部（以下「各県本部」という。）が開催するコンクールを「都道府県コンクール」といい、全国本部と各県本部においてそれぞれが主催することとします。参加作品の募集は、原則としてJAの所在区域内における小・中学校を対象に実施することとします。

3. 応募手順

(1) 都道府県コンクールへの応募先は各県本部とし、原則として小・中学校からJAを経由することとします。

(2) 全国コンクールへの応募先は、全国本部社会貢献室とします。

4. 応募点数

(1) 都道府県コンクールへの応募点数は、半紙・条幅とも1人各1点とします。

(2) 全国コンクールへの応募点数は、半紙・条幅の部とも都道府県コンクールにおいて入選した各学年の最高位1点とします。

5. 締切日

(1) 都道府県コンクール応募作品の応募締切日は、JAおよび各県本部において適宜決定することとします。

(2) 全国コンクール参加作品の応募締切日は、平成20年11月10日（月）、全国本部社会貢献室で必着とします。

なお、全国コンクールの審査会は、平成20年11月26日（水）、また大賞者表彰式は平成21年2月6日（金）を予定しております。

6. 審査委員（全国コンクール）

栗原蘆水 日展理事
梅原清山 日展參事
新井光風 日展常務理事
杭迫柏樹 日展理事
星弘道 日展会員
長野秀章 東京芸術大学教授

文部科学省
全国農業協同組合中央会
株日本農業新聞
作家の光協会
全国共済農業協同組合連合会

7. 賞（全国コンクール）

〔個人〕

(1) 半紙の部

ア. 農林水産大臣賞	小学生低学年（1年生～2年生 以下同じ。）	1点	賞状と副賞
	小学生中学年（3年生～4年生 以下同じ。）	1点	賞状と副賞
	小学生高学年（5年生～6年生 以下同じ。）	1点	賞状と副賞
	中 学 生	1点	賞状と副賞
イ. 文部科学大臣奨励賞	小学生低学年（1年生～2年生 以下同じ。）	1点	賞状と副賞
	小学生中学年（3年生～4年生 以下同じ。）	1点	賞状と副賞
	小学生高学年（5年生～6年生 以下同じ。）	1点	賞状と副賞
	中 学 生	1点	賞状と副賞
ウ. 全国農業協同組合中央会長賞	（ただし、全共連会長賞・金賞受賞作品の中から選定して授与します。）		
	小学生低学年 1点 賞状と副賞	小学生中学年 1点 賞状と副賞	
	小学生高学年 1点 賞状と副賞	中 学 生 1点 賞状と副賞	
エ. 全国共済農業協同組合連合会会長賞	金 賞 各学年 1点 賞状と副賞	銀 賞 各学年 2点 賞状と副賞	
	銅 賞 各学年 3点 賞状と副賞	佳 作 各学年 8点以内 賞状と副賞	

(2) 条幅の部

ア. 農林水産大臣賞	小学生低学年（1年生～2年生 以下同じ。）	1点	賞状と副賞
	小学生中学年（3年生～4年生 以下同じ。）	1点	賞状と副賞
	小学生高学年（5年生～6年生 以下同じ。）	1点	賞状と副賞
	中 学 生	1点	賞状と副賞
イ. 文部科学大臣奨励賞	小学生低学年 1点 賞状と副賞	小学生中学年 1点 賞状と副賞	
	小学生高学年 1点 賞状と副賞	中 学 生 1点 賞状と副賞	
ウ. 全国農業協同組合中央会長賞	（ただし、全共連会長賞・金賞受賞作品の中から選定して授与します。）		
	小学生低学年 1点 賞状と副賞	小学生中学年 1点 賞状と副賞	
	小学生高学年 1点 賞状と副賞	中 学 生 1点 賞状と副賞	
エ. 全国共済農業協同組合連合会会長賞	金 賞 各学年 1点 賞状と副賞	銀 賞 各学年 2点 賞状と副賞	
	銅 賞 各学年 3点 賞状と副賞	佳 作 各学年 8点以内 賞状と副賞	

〔団体〕

ア. 優秀学校賞 農林水産大臣賞・文部科学大臣奨励賞を受賞した者の在籍する学校に対して授与します。

—— 楢と副賞 ——

イ. 学 校 賞 特に書道コンクールに貢献のあった学校に対して授与します。その基準は、「書道コンクール学校賞選定基準」によります。

—— 賞状と副賞 ——

〔参加賞〕

全国コンクール参加者全員に、記念品を贈呈します。

8. 入賞発表

(1) 都道府県コンクールの入賞発表は、各県本部において適宜行うこととします。

(2) 全国コンクールの上位入賞者については、作品をはじめ、氏名、学校名等について機関誌「JA共済」誌、「日本農業新聞」紙上および適当と判断した新聞・雑誌等において発表することがあるとともに、資材等の作成に活用することができますのであらかじめご了承ください。

9. 著作権の扱いについて

入賞作品の著作権および、作品の二次使用等に関する一切の権限は、全国共済農業協同組合連合会に帰属するものとします。なお全国本部が作品を使用する場合、補助することがあります。

10. 個人情報について

応募者氏名、学校名等については、応募者名簿を作成する等のコンクール業務に必要な範囲でのみ利用いたします。また、上位入賞者については、上記8(2)のとおりといたしますのでご了承ください。

11. その他

大賞作品については、1年間全国本部にて保管し、本会主催展示会への掲示および適当と判断した展示会への貸出することとします。

II 課 題 等

1. 課 題

区分	半紙 の 部	条幅 の 部
小學生	第1学年 に じ か ぐ や	
	第2学年 み の り め ぐ み	
	第3学年 よ ろ こ び 美 し い 山	
	第4学年 友 た か し い	
	第5学年 心 に 太 陽 青 い 地 球	
	第6学年 全 力 投 球 豊 か に 実 る	

区分	半紙 の 部	条幅 の 部
中学生	第1学年 天 体 観 測 理想の追求	
	第2学年 相 互 秩 序 自然と環境	
	第3学年 将 来 展 望 万物生光輝	

*中学生第3学年の条幅の部課題「万物生光輝」の「万」についても「萬」でも可とします。どちらを使用しても審査に影響ありません。

2. 作品応募規格

(1) 応募作品 ア. 用 紙 (ア) 半紙の部 半紙 (タテ約32.5cm×ヨコ約24cm) ただし、美濃紙等は使用しないでください。

(イ) 条幅の部 画仙紙半切大 (タテ約136cm×ヨコ約35cm)

※地域によって多少サイズは異なります。表装・裏打ち・押印等はしないでください。

イ. 書 体 小学生は楷書、中学生は楷書または行書とします。
ウ. 字 体 小学校の学習指導要領の学年別漢字配当表に示す
字体に準ずるものとします。

(2) 学年・氏名の記入方法

作品への学年・氏名の記入はつぎのとおりとします(図例1・2)。

(学年) (氏名) ※3文字の課題の場合のみ、学年・氏名の配置は、
○ 年 ○○○○○ 図例1、2どちらでも可とします。

ア. 小学校第1学年および第2学年

学年・氏名とも「漢数字」「漢字」「ひらがな」いずれでもかまいません。

ただし、アラビア数字は使用しないで下さい。

イ. 小学校第3学年以上

学年は「漢数字」・氏名は「漢字」とします。

なお、次のア～ウ(図例3～5)に該当する作品は、審査の対象になりません。

(ア) 学年・氏名のないもの(図例3)

(イ) 小・中学校の別を記入したもの(図例4)

(ウ) 学校名を記入したもの(図例5)

(3) 名札のはりつけ・記入方法

次の例に示すように、タテ8cm×ヨコ10cmの別紙(コピー用紙など)に、県名、所属JA名、学校名、学年、性別、氏名を明記し、応募作品ごとに左下に必ずはりつけてください。

(4) 郵送等の注意

応募作品の提出、郵送等につきまして、作品を破損しないよう特に注意してください。もし作品が破損し、審査にたえない場合には審査の対象といたしません。

〈例〉

（作 品）	
県 名	
フリ ガ ナ	
所属組合名	農業協同組合
フリ ガ ナ	
学校 名	市・町・村立 学 校
学 年	性 別 男・女
フリ ガ ナ	
氏 名	

10cm

正しい書き方

図例1

図例2

図例3

図例4

図例5

誤った書き方

図例1

図例2

図例3

図例4

図例5

(注) 上記の(2)学年・氏名の記入方法のにおいて、小学校3学年以上の児童は学年・氏名を漢字で書くようにと示しておりますが、平成14年度からの小学校学習指導要領では、「漢字の書き」指導について、1学年上の学年で書けるようにするという彈力的な指導が示されたことから、氏名の漢字の使用については中学年(3・4年)以上の原則は守りつつも、難しい漢字につきましては彈力的な対応をいたします。
従って、小学校3学年以上で氏名がひらがなだからとの理由のみで選外することは避けください。

県名は太く、はつきりと
記入して下さい。

※名札は、ワラ半紙のようなやわらかい紙を使い作品の左下にはってください。

また、県名、組合名等が明記されていない場合には、審査対象としないことがあります。

III 主催、協賛、後援団体

主催 農業協同組合

協賛 全国農業協同組合中央会

全国共済農業協同組合連合会

㈱日本農業新聞

(社)家の光協会

全国農業協同組合連合会

農林中央金庫

全国厚生農業協同組合連合会

後援 文部科学省

全国都道府県教育委員会連合会

全国連合小学校長会

全日本中学校長会

(社)日本PTA全国協議会

I 募集要項

〈交通安全ポスターコンクール〉

1. 応募資格

農業協同組合(以下「JA」という。)の所在区域内の小学校および中学校、特別支援学校の小学部・中学部(以下小・中学校という。)に在籍する児童・生徒とします。

2. コンクールの主催

第37回(平成20年度)JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクールは、全国共済農業協同組合連合会全国本部(以下「全国本部」という。)が開催するコンクールを「全国コンクール」、全国共済農業協同組合連合会都道府県本部(以下「各県本部」という。)が開催するコンクールを「都道府県コンクール」といい、全国本部と各県本部においてそれぞれが主催することとします。参加作品の募集は、原則としてJAの所在区域内における小・中学校を対象に実施することとします。

3. 応募手順

- (1) 都道府県コンクールへの応募先は各県本部とし、原則として小・中学校からJAを経由することとします。
- (2) 全国コンクールへの応募先は、全国本部社会貢献室とします。

4. 応募点数

- (1) 都道府県コンクールへの応募点数は、1人につき1点とします。
- (2) 全国コンクールへの応募点数は、都道府県コンクールにおいて入選した各学年の最高位1点とします。

5. 締切日

- (1) 都道府県コンクール応募作品の応募締切日は、JAおよび各県本部において適宜決定することとします。
- (2) 全国コンクールの参加作品の応募締切日は、平成20年11月10日(月)、全国本部社会貢献室にて必着とします。なお、全国コンクールの審査会は、平成20年11月28日(金)、また大賞者表彰式は平成21年2月6日(金)を予定しております。

6. 審査委員(全国コンクール)

中島 祥文 多摩美術大学教授
(アートディレクター)

大坪 圭輔 武蔵野美術大学教授

内閣府

警察庁

文部科学省

全日本交通安全協会

全国農業協同組合中央会

㈱日本農業新聞

(社)家の光協会

全国共済農業協同組合連合会

7. 賞(全国コンクール)

[個 人]

(1) 内閣府特命担当大臣賞

- | | | |
|-----------------|----|-------|
| 小学生低学年 | 1点 | 賞状と副賞 |
| (1年生～3年生 以下同じ。) | | |
| 小学生高学年 | 1点 | 賞状と副賞 |
| (4年生～6年生 以下同じ。) | | |
| 中 学 生 | 1点 | 賞状と副賞 |

(4) 文部科学大臣奨励賞

- | | | |
|--------|----|-------|
| 小学生低学年 | 1点 | 賞状と副賞 |
| 小学生高学年 | 1点 | 賞状と副賞 |
| 中 学 生 | 1点 | 賞状と副賞 |

(2) 農林水産大臣賞

- | | | |
|--------|----|-------|
| 小学生低学年 | 1点 | 賞状と副賞 |
| 小学生高学年 | 1点 | 賞状と副賞 |
| 中 学 生 | 1点 | 賞状と副賞 |

(5) 全国共済農業協同組合連合会長賞

- | | | | |
|-----|-----|----|-------|
| 金 賞 | 各学年 | 1点 | 賞状と副賞 |
| 銀 賞 | 各学年 | 2点 | 賞状と副賞 |
| 銅 賞 | 各学年 | 3点 | 賞状と副賞 |
| 佳 作 | 各学年 | 7点 | 賞状と副賞 |

(3) 警察庁長官賞

- | | | |
|--------|----|------|
| 小学生低学年 | 1点 | 楯と副賞 |
| 小学生高学年 | 1点 | 楯と副賞 |
| 中 学 生 | 1点 | 楯と副賞 |

(団体)

(1) 優秀学校賞 [個人] (1) ~ (4) のいずれかを受賞した者の在籍する学校に対して授与します。

(2) 学校賞

特に交通安全ポスターコンクールに貢献のあった学校に対して授与します。その基準は、「交通安全ポスター選定基準」によります。

8. 入賞発表

(1) 都道府県コンクールの入賞発表は、各県本部において適宜行なうこととします。

(2) 全国コンクールの上位入賞者については、作品をはじめ、氏名、学校名等について機関誌「JA共済」誌、「日本農業新聞」紙上および適切と判断した新聞・雑誌等において発表することができますとともに、交通安全啓発用資料等の作成に活用することができますのであらかじめご了承ください。

9. 著作権の扱いについて

入賞作品の著作権および、作品の二次使用等に関する一切の権限は、全国共済農業協同組合連合会に帰属するものとします。なお全国本部が作品を使用する場合、標語・色等を補作することができます。

10. 個人情報について

応募者氏名、学校名等については、応募者名簿を作成する等のコンクール業務に必要な範囲でのみ利用いたします。また、上位入賞者については、上記8(2)のとおりといたしますのでご了承ください。

11. その他

大賞作品については、1年間全国本部にて保管し、本会主催展示会への掲示および適切と判断した展示会への貸出をすることとします。

II 課題等

1. 課題

交通安全を訴えるためのポスターとします。

(1) 子供向けまたは歩行者向けの交通安全ポスター（児童・生徒に交通法規や規則を守らせようとするもの。）

(2) 運転者向けの交通安全ポスター（車を運転する人に交通事故の防止を呼びかけるもの。）

2. 作品応募規格

(1) 応募作品

ア、他のコンクール等に応募していないもので、かつ模倣でないものに限ります。

イ、交通法規や規則に反しないものとします。

- 例 ⑦ 車は左側、歩行者は右側通行とするなど、交通ルールに合ったものとする。
① 信号機の色は、歩道の側から [青・黄・赤] と正しく配列し、歩行者・自転車専用については、赤 青 と正しく配列する。
② 単に手をあげているだけでは、交通安全上問題があるので、まず「右左みて」など安全確認を優先させる。
③ 車の運転者および同乗者は、シートベルトを正しく着用している。
④ 6才未満の乳・幼児についてはチャイルドシートを正しく使用している。
※ シートベルト・チャイルドシートは記入もれが多いのでご注意下さい。
⑤ 子供が自転車に乗っている場合はヘルメットを正しく着用している。

ウ、応募作品は、固有の名称が記入されていないものとします。（名称が特定できるマークを含みます）

- 例 車両 → メーカー名、車名、ナンバープレート等。
その他 → 人物の衣服・持ち物のメーカー名、商標等。
風景の中の商店・ビルの名前の看板等。

エ、応募作品の標語および言葉の使用については、特に制約をもうけません。また、標語を使用する場合には、既製・創作のもの等を問い合わせません。
ただし固有の名称（商品名等）は使用しないで下さい。

(注) 交通安全ポスターコンクールでは例年交通法規に反していたり、固有の商品名・商標等を使用しているため審査の対象外になるケースが多く見られます。
県本部での審査の際には、上記の作品応募規格に充分ご留意ください。

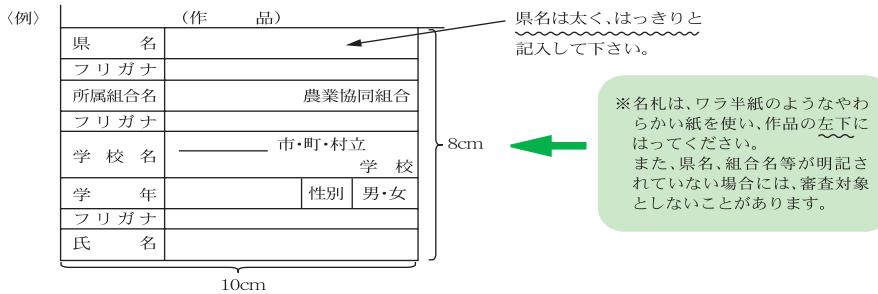
(2) 作品の規格・材質

ア、規格 四つ切サイズ（約38cm × 約54cm） イ、画材 描画材料は特に制限をもうけません。
※多少の誤差は可とします。

(3) 学年・氏名の記入方法 作品の裏面へ学年・氏名を記入してください。

(4) 名札のはりつけ・記入方法

次の例に示すように、タテ8cm × ヨコ10cmの別紙（コピー用紙など）に、県名、所属JA名、学校名、学年、性別、氏名を明記し、応募作品ごとに左下に必ずはりつけてください。



(5) 郵送等の注意

応募作品の提出、郵送等につきまして、作品に折り目をつけたり破損させたりしないように特に注意してください。もし、作品が破損し、審査にたえない場合には審査の対象といたしません。

III 主催、協賛、後援団体

主催 農業協同組合
全国共済農業協同組合連合会

協賛 全国農業協同組合中央会
日本農業新聞
田家の光協会

全国農業協同組合連合会
農林中央金庫
全国厚生農業協同組合連合会

後援 内閣府
警察庁
文部科学省

全国市町村教育委員会連合会
全国連合小学校長会
全日本中学校長会
全国都道府県教育委員会連合会
(社)日本PTA全国協議会

審査報告

平成20年度JA共済全国小・中学生第52回書道・第37回交通安全ポスターコンクールの審査結果の概要についてご報告します。

【第52回書道コンクールについて】

1. 応募状況

半紙の部	1, 328, 367点
条幅の部	116, 060点
合 計	1, 444, 427点
応募都道府県数	47都道府県

2. 全国コンクール応募状況

半紙の部	408点
条幅の部	399点
合 計	807点
応募都道府県数	47都道府県

3. 審査経過

平成20年11月26日、審査員長の栗原蘆水先生をはじめ各審査員の先生方に、厳正かつ公平なる審査をお願いしました。

第1次および第2次審査会では、学年ごとに半紙の部、条幅の部それぞれ15点ずつ選出しました。

最終審査会では、半紙、条幅の部それぞれについて、

- ① 小学1年生～2年生の小学校低学年の部
- ② 小学3年生～4年生の小学校中学年の部
- ③ 小学5年生～6年生の小学校高学年の部
- ④ 中学1年生～3年生の中学生の部

の4区分に分け、それぞれの区分ごとに最優秀作品4点ずつを選定し、農林水産大臣賞、文部科学大臣奨励賞として合計16点を決定しました。

【第37回交通安全ポスターコンクールについて】

1. 応募状況

163, 873点
応募都道府県数 45都道府県

2. 全国コンクール応募状況

296点
応募都道府県数 45都道府県

3. 審査経過

平成20年11月28日、審査員長の中島祥文先生をはじめ各審査員の先生方に、厳正かつ公平なる審査をお願いしました。

第1次審査会では、交通安全のポスターであるということから、警察庁の審査員の方に交通法規の確認をお願いし、第2次審査会では、学年ごとにそれぞれ15点ずつ選出しました。

最終審査会では、

- ① 小学1年生～3年生の小学校低学年の部
- ② 小学4年生～6年生の小学校高学年の部
- ③ 中学1年生～3年生の中学生の部

の3区分に分け、それぞれの区分ごとに最優秀作品4点ずつを選定し、内閣府特命担当大臣賞、農林水産大臣賞、警察庁長官賞、文部科学大臣奨励賞として計12点を決定しました。

以上、いずれの作品も大変な力作ばかりであったことを加え、審査報告とします。

